

# 「市民意識調査」へのご協力をお願いします！

～ あなたの貴重な声が札幌の未来をつくります ～

日頃から、札幌市政にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

この調査は、市民の皆さまのお考えやご要望を政策に反映させるため、無作為抽出により、**5千人の市民の方**にお送りしている**非常に重要な調査**です。

ぜひ、**あなたの声をお聞かせください**。ご回答よろしくお願いたします。

**ご安心ください** 本調査は無記名です。**個人のお名前が公表されたり、回答者が特定されることはございません**。※下記の回答用コードも無作為で設定しており個人を特定するものではございません。

## 【回答期限】

令和7年 **12月14日（日）**までにご回答ください

### ◆ 回答方法をお選びください（どちらか一方でご回答ください）

#### WEBで回答する

WEB回答が手軽です！

1. スマートフォン・パソコン等をご用意ください。

2.  **左の二次元コードまたは下のURLから回答ページにアクセスしてください。**

<回答ページ>

<https://sapporo-awareness-survey.jp/no4/index.php>

3. ログイン画面で下の**回答用コード**を入力してログインした後、**各設間にご回答**ください。

<回答用コード>

※**WEB回答の方は、この調査票の返送は不要**です。

#### この調査票で回答する

1. この調査票の各設間に従って**回答をご記入**ください。

2. ご記入後、折線に沿って折りたたみ、同封の「返信用封筒」に入れて、**上記回答期限までに郵便ポストへご投函**ください。

※**ご記名及び切手貼付は不要**です。

※鉛筆・ボールペンなど筆記用具の種類は問いません。

※この調査票で回答する場合の、**目安時間は15分程度**です。

## ◆ 調査テーマについて

番号	テーマ	掲載ページ
1	映像の力を使ったまちづくりについて	3～4
2	在宅医療・ACPについて	5～6
3	応急手当について	7～8
4	札幌の建設産業について	9～11
5	ひきこもりへの認識について	12～14
6	札幌市の仕事の取り組み方に対する評価について	15

- ・ 今回の調査は上記の6テーマです。
- ・ 各設問の案内に沿って、該当する番号を○で囲んでください。

次ページから調査開始です。最後までご回答よろしくお願いたします。

**市政広告** ※この広告は、市民意識調査とは関係ありません。

# 札幌市地域包括支援センター は高齢者に関する相談窓口です

札幌市地域包括支援センター  
イメージキャラクター  
「ほっター」



お気軽に  
ご相談ください！

こんな時は、ご相談ください！

- さまざまな相談ごと
    - ・ ひとり暮らしで今後が心配
    - ・ もの忘れが多く認知症かもしれない
  - 介護・介護予防について
    - ・ 介護保険の制度、介護サービスの利用について知りたい
    - ・ 介護予防に取り組みたい
  - 権利を守ること
    - ・ 財産管理や契約が不安
    - ・ 悪質な訪問販売や高齢者虐待について相談したい
  - 地域で暮らし続けるために
    - ・ 退院後も自宅で暮らしたい
- など

お住まいの地域を担当する地域包括支援センターの連絡先は、こちらでご案内しています。



Webで確認する場合

札幌市 地域包括支援センター

検索



※二次元コード対応  
機種に依ります。  
※二次元コードは、撮影  
条件によっては読み取れ  
ない場合があります。



お電話で確認する場合

【札幌市コールセンター】011-222-4894

(年中無休、8時～21時) ※こちらでは相談はできません

札幌市保健福祉局 高齢保健福祉部 介護保険課 〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

## テーマ1 映像の力を使ったまちづくりについて

札幌市では、映像のもつ高い情報伝達力を活用し、経済の活性化や国内外への魅力発信などの取り組みを進めています。そこで、市民の皆さまの、映像や撮影に関する意識などをお聞きし、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。

映画、テレビドラマなどのロケーション撮影（屋外での撮影）を誘致し、撮影を円滑に進めるための支援を行う機関を「フィルムコミッション」といいます。

### 【札幌フィルムコミッション支援作品】



©2017「探偵はBARにいる3」製作委員会



©2018「こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話」製作委員会



問1 あなたは、フィルムコミッションの言葉の意味を知っていましたか。

1 知っていた

2 知らなかった

問2 あなたは、札幌市がフィルムコミッションの取り組みを支援していることを知っていましたか。

1 知っていた

2 知らなかった

札幌フィルムコミッションでは、映画やテレビドラマなどの制作者から依頼があった場合に、参加していただける**ボランティアエキストラ**(※)を募集しております。

### 【ボランティアエキストラ募集ビジュアル】



### 【ボランティアエキストラ募集ポスター】



※ ボランティアエキストラとは、映画やテレビ等の撮影で、無償で群衆・通行人などを演じる出演者のことです。

問3 あなたは、札幌フィルムコミッションのボランティアエキストラ制度を知っていましたか。

1 知っていた

⇒ 問3-1 へ

2 知らなかった

⇒ 問4 へ

《次ページに続きます。》

《問3で「1 知っていた」と答えた方にお聞きします。》

**問3-1** あなたが札幌フィルムコミッションのボランティアエキストラ制度を知った場所や方法について、次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 1 札幌市公式ホームページ          | 2 札幌フィルムコミッションホームページ |
| 3 札幌フィルムコミッション公式SNS(※) | 4 映画やドラマなどのエンドクレジット  |
| 5 上映会などのイベント会場         | 6 街頭に掲示されているポスター     |
| 7 その他 ( )              | 8 覚えていない             |

※ Facebook、X(旧Twitter)、Instagram、LINEなどのソーシャル・ネットワーキング・サービスのこと

《皆さまにお聞きします。》

**問4** あなたは、市内で行われる映画やテレビ番組などの撮影を見かけたら、どのように思いますか。それぞれの項目について、あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

(1) 撮影に興味がありますか。

- |         |             |         |
|---------|-------------|---------|
| 1 興味がある | 2 どちらともいえない | 3 興味がない |
|---------|-------------|---------|

(2) 撮影を迷惑だと感じますか。

- |          |             |       |
|----------|-------------|-------|
| 1 迷惑ではない | 2 どちらともいえない | 3 迷惑だ |
|----------|-------------|-------|

(3) 撮影がスムーズに進むよう積極的に協力したいと思いますか(通行規制への協力、撮影の妨げとなる音を出さない、ボランティアエキストラとして参加するなど)。

- |         |             |           |
|---------|-------------|-----------|
| 1 協力したい | 2 どちらともいえない | 3 協力したくない |
|---------|-------------|-----------|

**問5** あなたは、商品やサービスを、映画やテレビ番組などで見たことを理由に選ぶことがありますか。あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

- |         |                   |
|---------|-------------------|
| 1 よくある  | } ⇒ <b>問5-1</b> へ |
| 2 たまにある |                   |
| 3 あまりない | } ⇒ <b>テーマ2</b> へ |
| 4 ない    |                   |

《問5で「1 よくある」または「2 たまにある」と答えた方にお聞きします。》

**問5-1** あなたが選んだ商品やサービスはどのような媒体で見かけましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1 映画             | 2 テレビドラマ      |
| 3 テレビバラエティ       | 4 テレビドキュメンタリー |
| 5 テレビ報道          | 6 テレビショッピング   |
| 7 テレビコマーシャル      | 8 インターネット上の広告 |
| 9 動画投稿サイト(広告を除く) | 10 SNS(広告を除く) |
| 11 その他 ( )       |               |





## テーマ3 応急手当について

命の危機にひんした方を救命・社会復帰させるために必要な一連の行動を「救命の連鎖」といいます。救命の連鎖をつなぐためには、その場に居合わせた方による応急手当が非常に重要です。

そこで、市民の皆さまの応急手当に対する意識をお聞きし、今度の応急手当の普及啓発への取り組みの参考とさせていただきます。



**問11** あなたは、目の前で人が倒れたら、胸骨圧迫(心臓マッサージ)や、AEDを使った応急手当ができると思いますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- |              |   |                  |
|--------------|---|------------------|
| 1 できると思う     | } | ⇒ <b>問12</b> へ   |
| 2 たぶんできると思う  |   |                  |
| 3 たぶんできないと思う | } | ⇒ <b>問11-1</b> へ |
| 4 できないと思う    |   |                  |
| 5 わからない      |   | ⇒ <b>問12</b> へ   |

《**問11**で「3 たぶんできないと思う」または「4 できないと思う」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。》

**問11-1** あなたが、応急手当ができないと思う理由はなんですか。あてはまるものに**いくつでも**○をつけてください。

- 1 知識や技術が足りないから
- 2 他人に手を触れたくない・こわい
- 3 やり方を間違えて症状を悪化させないか心配
- 4 責任を問われそうで不安
- 5 接触による感染が心配
- 6 ストレスで自分の体調を崩さないか不安
- 7 面倒だから
- 8 その他 ( )

《次ページに続きます。》

《皆さまにお聞きします。》

**問12** あなたは、普通救命講習などの応急手当講習を受けたことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |   |              |   |                  |
|---|--------------|---|------------------|
| 1 | 1回受けたことがある   | } | ⇒ <b>問13</b> へ   |
| 2 | 2回以上受けたことがある |   |                  |
| 3 | 受けたことはない     |   | ⇒ <b>問12-1</b> へ |

《**問12**で「3 受けたことはない」に○をつけた方にお聞きします。》

**問12-1** あなたが、応急手当講習を受けたことがない理由はなんですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 講習があることを知らなかった
- 2 申込方法や講習に関する情報がわからない
- 3 講習に興味がない
- 4 応急手当の方法を知っているので、講習を受ける必要がない
- 5 その他 ( )
- 6 特に理由はない

《皆さまにお聞きします。》

**問13** あなたは、これから応急手当講習を受けるとしたら、どの講習を受けてみたいと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 救命入門コース（45分間で胸骨圧迫・AEDの使い方を学ぶ短時間講習）
- 2 普通救命講習Ⅰ（成人に対する応急手当を学ぶ3時間の講習）
- 3 普通救命講習Ⅲ（小児・乳幼児に対する応急手当を学ぶ3時間の講習）
- 4 応急手当WEB講習（パソコンやスマートフォンなどで動画を見ながら学べるコンテンツ）
- 5 その他 ( )
- 6 特に受けたい講習はない

## テーマ4 札幌の建設産業について

建設産業は、社会インフラの整備や維持、災害対応や道路の除排雪など、市民生活や経済活動を支える重要な役割を担っています。この建設産業は、就業者の高齢化が進行しており、近い将来には、社会インフラの維持管理などに必要な体制が確保できなくなることが懸念されています。そこで、建設産業に関する皆さまの認識などをお聞きし、今後の施策の参考とさせていただきます。

**問14** 下記の項目は、建設産業が行っている主な仕事の種類です。あなたが知っているものにいくつでも○をつけてください。

- 1 道路工事
- 2 上下水道工事
- 3 建築工事
- 4 公園工事
- 5 設備工事
- 6 建物の解体
- 7 道路の除排雪
- 8 土地の測量
- 9 地盤の調査
- 10 土木関連の設計
- 11 建物の設計
- 12 電気設備や機械設備の設計
- 13 その他 ( )
- 14 知っているものはない

**問15** 下記の項目は、建設産業の主な職種です。あなたが知っているものにいくつでも○をつけてください。

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| 1 大工              | 2 とび工         |
| 3 配管工             | 4 塗装工         |
| 5 建具工             | 6 電気工         |
| 7 造園工             | 8 舗装工         |
| 9 機械運転手           | 10 施工管理       |
| 11 建設ディレクター       | 12 測量士        |
| 13 地質調査士          | 14 建築士        |
| 15 建設コンサルタント（技術士） | 16 IT技術者      |
| 17 事務職            | 18 営業職        |
| 19 その他 ( )        | 20 知っているものはない |

《次ページに続きます。》

**問16** あなたは、建設産業に対してどのようなイメージをもっていますか。あてはまるものにもいくつでも○をつけてください。

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1 まちをつくる仕事      | 2 災害時に活躍している  |
| 3 除雪作業を行っている    | 4 社会に必要な仕事    |
| 5 専門的な職業        | 6 やりがいがある職業   |
| 7 あこがれる職業       | 8 働いてみたい職業    |
| 9 体力が必要な仕事      | 10 給料が低い仕事    |
| 11 危険な仕事        | 12 休みがない仕事    |
| 13 労働時間が長い仕事    | 14 屋外で作業する仕事  |
| 15 厳しい（こわい）人が多い | 16 やさしい人が多い   |
| 17 男性が多く体育会系の職場 | 18 女性が増えてきている |
| 19 あてはまるものはない   |               |

**問17** あなたが、建設産業に対して**問16**のイメージを持ったきっかけは何ですか。あてはまるものにもいくつでも○をつけてください。

- 1 新聞の記事
- 2 チラシ広告
- 3 テレビ（CM）
- 4 テレビ（ニュース）
- 5 Youtube
- 6 Facebook
- 7 X（旧Twitter）
- 8 Instagram
- 9 現場見学会に参加
- 10 街で行っているイベント
- 11 地下鉄やバスの広告
- 12 家族や知り合いからの話を聞く
- 13 工事の現場や囲いを見た時
- 14 仕事を依頼する時（家などの新築や修理時）
- 15 学校の授業で学ぶ
- 16 その他（）
- 17 特にきっかけはない

**問18** 下記の項目は、建設会社が目指す主な会社像です。あなたが良いと思うものにいくつでも○をつけてください。

- 1 長く続いている会社
- 2 大きな仕事をしている会社
- 3 地域に密着した会社
- 4 積極的にボランティアを行う会社
- 5 発信力のある会社
- 6 スポーツなどを応援している会社
- 7 先進技術を活用している会社
- 8 SDG s に取り組む企業
- 9 災害時に活躍する会社
- 10 脱炭素（カーボンニュートラル）に取り組む会社
- 11 女性が活躍する会社
- 12 若者が活躍する会社
- 13 親切的な従業員がいる会社
- 14 従業員が楽しそうに仕事をしている会社
- 15 その他（)
- 16 わからない

**問19** あなたが、働く会社を選ぶ場合に特に重要な条件は何ですか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

《以下から最大3つまで○をつけてください。》

- 1 業務内容
- 2 給料（収入）
- 3 休日・休暇
- 4 勤務時間（労働時間）
- 5 福利厚生の内容
- 6 勤務地
- 7 転勤の有無
- 8 経営状況
- 9 従業員数
- 10 入社後の育成環境
- 11 企業理念
- 12 職場の雰囲気
- 13 その他（)
- 14 特にない・わからない

《次ページへお進みください》

## テーマ5 ひきこもりへの認識について

近年、ひきこもりの長期化・高齢化が問題となっており、当事者や家族にとって大きな負担であるだけでなく、大きな社会的損失ともなっています。ひきこもり状態となる理由や背景など、一人ひとりの状況は違いますが、札幌市においても、社会的に孤立し孤独を感じていたり、何らかの生きづらさを抱え生活上の困難を感じている、ひきこもり状態の人がたくさんいます。

そこで、今後の「ひきこもり支援」施策の参考とするために、皆さまの「ひきこもり」に関する意識などについてお聞きいたします。

**問20** あなたは、「ひきこもり」という言葉から、特にどのような年齢層を思い浮かべますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- 1 児童層（15歳未満）
- 2 若年層（15～39歳）
- 3 中年層（40～64歳）
- 4 高齢層（65歳以上）
- 5 年齢は関係ない
- 6 わからない

**問21** あなたは、「ひきこもり」という言葉から、どの性別を思い浮かべますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- 1 男性
- 2 女性
- 3 性別は関係ない
- 4 わからない

**問22** あなたは、家や自室にどのくらいの期間ひきこもっていた場合、「ひきこもり」の状態にあると思いますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- 1 2週間以上
- 2 1か月以上
- 3 3か月以上
- 4 6か月以上
- 5 1年以上
- 6 期間は関係ない
- 7 わからない



札幌市では、ひきこもり状態にある人や、そのご家族を支援するための第一相談窓口として「札幌市ひきこもり地域支援センター」を設置しております。

**問25** あなたは、「札幌市ひきこもり地域支援センター」をご存じですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1 知っており、相談をしたことがある  | 2 知っているが、相談したことはない |
| 3 名前は知っているが、よくは知らない | 4 知らない             |

札幌市では、ひきこもり状態にある本人やそのご家族が安心して集まり交流する場として、ひきこもり経験のある当事者スタッフが運営している居場所である、ひきこもりに関する集団型支援拠点「よりどころ」を開設しています。

**問26** あなたは、ひきこもりに関する集団型支援拠点「よりどころ」をご存じですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1 知っており、参加したことがある   | 2 知っているが、参加したことはない |
| 3 名前は知っているが、よくは知らない | 4 知らない             |

**問27** あなたは、ひきこもり状態にある人が家族や知り合い以外に相談する場合、どのような人や場所なら相談したいと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある
- 2 相手が同世代である
- 3 相手が同性である
- 4 匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる
- 5 電話・メール・SNSなどを用いて、窓口に行かず相談できる
- 6 相談できる場所が自宅から近い
- 7 相手が相談に来てくれる
- 8 曜日・時間帯など気にせず相談できる
- 9 無料で相談できる
- 10 何度でも同じ内容であっても相談できる
- 11 本人の意向、ペースに合わせて支援の相談ができる
- 12 いろいろな相談が1か所でできる
- 13 相手先が公的な支援機関である
- 14 相手先が民間の支援機関（NPOなど）である
- 15 相手が医師である
- 16 相手がカウンセラーなど心理学の専門家である
- 17 AI相談やチャットボットなど、人を介さず相談できる
- 18 その他（）
- 19 条件に関わらず相談しようと思わない
- 20 わからない

## テーマ6 札幌市の仕事の取り組み方に対する評価について

札幌市では、「市民目線」を大切にした行政運営を心掛けています。そこで、市民の皆さまが、市役所の仕事の取り組み方に対してどのような意識をお持ちなのかをお聞きし、行政運営を改善するための参考とさせていただきます。

**問28** あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方に対して、どのように思いますか。次のア、イの項目について、あてはまる数字に**1つずつ**○をつけてください。

項 目 (市役所の仕事の取り組み方)	よ く や っ て い る と 思 う	よ ど く ち や ら っ か と い え ば と 思 う	ど ち ら と も い え な い	不 満 で あ る い え ば	不 満 で あ る
ア 市政情報を積極的にわかりやすく発信している	1	2	3	4	5
イ 事務や事業の効率化、見直しを進めている	1	2	3	4	5

**問29** あなたは、市役所や区役所の手続きにおいて、どのようなことを改善すべきと思いますか。あてはまるものに**いくつでも**○をつけてください。

- 1 どの窓口で手続きすべきかわかりにくいこと
  - 2 複数の窓口で手続きをしなければならないこと
  - 3 窓口の配置や表示がわかりにくいこと
  - 4 手続きに必要な書類などが事前に調べにくいこと
  - 5 書類の書き方がわかりにくいこと
  - 6 書類に記入すべき欄が多いこと
  - 7 手続きごとに申請書などを書かなければならないこと
  - 8 市役所や区役所以外で手続きができないものが多いこと
  - 9 パソコンやスマートフォンなどからオンラインで手続きや相談ができないこと
  - 10 職員の説明がわかりにくいこと
  - 11 その他 ( )
  - 12 わからない
  - 13 特になし

《次ページ 最後あなた自身のこと(属性)についてご回答願います。》

